

令和6年度 第3回南房総・館山地域公共交通活性化協議会 会議報告

会議の名称	令和6年度 第3回 南房総・館山地域公共交通活性化協議会
開催日時	令和7年1月16日(木) 13時50分～14時40分
開催場所	南房総市役所 別館1 大会議室
出席者等	<p><出席委員>19名</p> <p>嶋田 守 委員(南房総市副市長)</p> <p>石井 博臣 委員(館山市副市長)</p> <p>伊藤 昌央 委員(千葉県総合企画部 交通計画課 地域公共交通担当課長)</p> <p>田上 重光 委員(東日本旅客鉄道株式会社 館山駅長)</p> <p>成田 斉 委員(一般社団法人千葉県バス協会 専務理事)</p> <p>高橋 晴樹 委員(日東交通株式会社 運輸部長)</p> <p>中川 行雄 委員(ジェイアールバス関東株式会社 館山支店長)</p> <p>代田 憲隆 委員(鏡浦自動車株式会社 代表取締役)</p> <p>本間 裕二 委員(南房タクシー株式会社 代表取締役)</p> <p>代理出席 取締役 川名 隆夫様</p> <p>小澤 利男 委員(日東交通労働組合 安房支部代表)</p> <p>青木 文男 委員(南房総市住民・利用者代表・三芳地区)</p> <p>本橋 清一 委員(南房総市住民・利用者代表・白浜地区)</p> <p>眞汐 眞一 委員(館山市住民・利用者代表(連合会長) 那古地区連合町内会長)</p> <p>庄司 武雄 委員(館山市住民・利用者代表(連合副会長) 館山地区連合町内会長)</p> <p>市野 将英 委員(国土交通省関東運輸局 交通政策部交通企画課長)</p> <p>小林 聡 委員(関東運輸局千葉運輸支局 首席運輸企画専門官)</p> <p>齊藤 佳則 委員(館山警察署 交通課長)</p> <p>鈴木 賢二 委員(安房道の駅連絡会 会長)</p> <p>井澤 浩 委員(館山市社会福祉協議会 事務局長)</p> <p><欠席委員>2名</p> <p>田中 昭光 委員(安房土木事務所 調整課長)</p> <p>為国 孝敏 委員(NPO法人まちづくり支援センター 代表理事)</p> <p><事務局></p> <p>館山市総合政策部 中村部長</p> <p>館山市総合政策部企画課 黒川課長、宇津木係長、山田主任主事</p> <p>南房総市総務部 座間部長</p> <p>南房総市総務部企画財政課 黒川課長、和泉澤課長補佐、鈴木係長、忍足副主査</p>

傍聴人	1人
会議の議題等	<p><議題></p> <p>(1) 南房総・館山地域公共ライドシェアについて 【協議第11号】</p> <p>(2) 令和6年度地域公共交通確保維持改善事業の事業評価について 【協議第12号】</p> <p>(3) 令和7年度事業展開について 【協議第13号】</p> <p>(4) 「チョイソコ南房総・館山」の運行状況について 【報告第2号】</p> <p><その他配布資料></p> <p>・ 席次表</p>
議事概要及び 発言の要旨	別紙 会議要旨のとおり

嶋田会長	<p>・今年もまたよろしく願いいたします。皆様方には日頃より地域公共交通、交通行政の課題にご尽力いただきまして本当にありがとうございます。さて、人々の、移手段の確保というものは、都会とか田舎とか関わらず、日本中で大きなも課題となっておりま。昨年の夏には、国土交通大臣を本部長とする交通空白地域の解消本部ができました。そして、その本部方針に基づいて、日本の各地で、様々な取り組みがなされているところす。この地域におきましても、一昨年の10月にチョイソコ南房総・館山が本格運行いたしました。実証運行を行ってからでしたが、この地域では、始まったばかりでございますので、まだまだ改善すべき点があると思ひますけれども、それは皆様方が利用してこれはこうした方がいい、ああした方がいいなどご提案をいただいて改善をしていきたいと思ひております。また、本日この後、協議をお願いする交通空白の解消のため、公共ライドシェアというものを導入について検討いたします。</p> <p>様々な手段、そして地域の様々な皆様方の知識や経験、技術とか、そういったものを利用して地域の公共交通が維持・確保できていけることを願っております。そういった場所に今年もこの場所を活用してまいりたいと思ひますので、どうぞよろしく願いいたします。</p>
事務局	<p>【議事 1：南房総・館山地域公共ライドシェアについて】</p> <p>○協議第 8 号資料の内容について事務局から説明。</p> <p>南房総・館山地域の公共交通では、駅等の乗降場所までの距離感、路線バスの運行では利用しづらい地域、乗務員不足による運行維持が厳しくなっていることや、夜間帯のタクシー台数稼働台数の状況等により、既存の公共交通を補完する必要があるため、このほど、自家用有償旅客運送（公共ライドシェア）の実証運行に取り組む。当地域の公共交通の補完を目的に、路線バスの運行時間外、タクシー稼働台数の少ない時間帯を中心に、時間帯を限定して実証運行を実施する事業内容の説明を行った。当事業に際し、千葉県補助事業の交付決定を受けたことや、JR東日本からの提案について連携していくことを合わせて説明し、質疑を経て、承認された。</p>
小林委員	<p>・今回は、実施主体が南房総・館山地域交通活性化協議会ということになりますが、自家用有償旅客運送の登録についても可能であることを確認しております。また、運賃についてもタクシー運賃相当額となっておりますが、こちらも実費相当額がかかるとのこと、よろしいかと思ひます。</p> <p>申請・登録手続きについても、申請がありましたら速やかに対応してまいりたいと思ひておりますので、整い次第提出してください。</p>

事務局	<p>【議事 2 : 令和 6 年度地域公共交通確保維持改善事業の事業評価について】</p> <p>○協議第 1 2 号資料の内容について事務局から説明から説明。</p> <p>令和 6 年度の地域公共交通確保維持改善事業は、実施要領およびガイダンスに基づき、協議会において各事業の自己評価をすることが求められており、こちらの提提出が 1 月末日となっている。そのため、今回の協議会での協議をお願いするもの。事業対象は、チョイソコ南房総・館山の運行について</p> <p style="padding-left: 40px;">館山市街地循環バスの運行について</p> <p style="padding-left: 40px;">市民アンケート調査について</p> <p>以上、3 事業となっている。</p> <p>これらの概要説明を行い、質疑を経て、承認された。</p>
市野委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 9 ページのチョイソコ南房総・館山の乗降場所別利用者数に、同じ乗降場所でも電話予約・WEB予約とありますが、予約方法の違いという認識でよろしいか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ その通りです。
市野委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後は、これらを合わせて色で分けるなどされるとよろしいかと思ます。
<p>【議事 3 : 令和 7 年度の事業展開について】</p> <p>○協議第 1 3 号資料に基づき、事務局から令和 7 年度事業計画案について説明。当該事業に取り組んでいくことを承認された。</p> <p>⇒質疑は無かった。</p>	
<p>【議事 4 チョイソコ南房総・館山の運行状況について】</p>	
事務局	<p>○報告第 2 号資料の内容について事務局から説明。</p> <p style="padding-left: 40px;">チョイソコ南房総・館山の運行状況、チョイソコまるやまの運行状況に説明し、質疑ののち、承認された。</p>
成田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 19 ページの予約方法について、判例が良く分からないので、おしえていただきたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ TEL は、電話による予約。PC は、パソコンからの予約。SP は、スマートフォンからの予約となります。
成田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ WEB からの予約は、伸びているのか。今後、伸ばしていきたいのか。その辺は

事務局	<p>どうでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・方法の割合は、当初からあまり変化がないと思われる。価格設定も差を付けている部分もあるので、WEB予約を推奨していきたい。
伊藤委員	<p>【その他：千葉県より2つの取組について説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスの運転手不足対策について 労働環境の整備に活用できる補助金ですとか、2月と3月に県主催でバス会社の合同就職説明会を開催していく。 ・交通に関する補助事業について 今年度の2月補正予算案を発表し、その中の新規事業として、地域公共交通のり・デザイン推進事業を計上している。これまでの補助事業をリニューアルし、幅広く活用できるようにしている。
事務局	<p>【その他：次回の協議会について】</p> <p>次回の協議会開催日時は令和7年度になってからを予定。詳細が決定したらお知らせする。</p>